

型 見学・体験
 キャッチコピー もっと、海が好きなる
 名称 のと海洋ふれあいセンター
 住所 珠洲郡内浦町越坂3 - 47 (九十九湾園地内)
 担当 福島広行
 tel 0768-74-1919
 fax 0768-74-1920
 http <http://www.pref.ishikawa.jp/recre/notofure/nmci1.htm>
 e-mail nmci@pref.ishikawa.jp
 アクセス 車：能登有料道路、珠洲大規模農道経由で約2時間30分(駐車場64台)
 鉄道：金沢駅からJR七尾線及びのと鉄道で九十九湾小木駅まで2時間30分
 特急バス：金沢駅からセンター直通の北陸鉄道バスで2時間30分



マップ <http://www.pref.ishikawa.jp/recre/notofure/nmci3.htm>
 対象・収容人数 不特定多数
 時間 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
 休館日 毎週月曜日(祝日を除く)、年末年始(12月29日～1月3日)
 宿泊料 高校生以上：200円(20人以上の団体は160円)
 中学生以下：無料
 その他費用 工作プログラムは有料
 施設内容

下表に示す施設がある

名称	施設紹介
展示室	特色ある多彩な生きものたちが生息する九十九湾にスポットを当て、能登の海の自然について小学生にも理解できるように、興味深い13の展示コーナーを設置：サンゴのすむ海、九十九湾の地形、海中林の世界、海のQ&A、さまざまな食生活、海の四季、外浦の浜・内浦の浜、さわってみよう九十九湾の生き物たち、日本海の生い立ち、日本海的环境、海と人、フィールドへ行こう、能登の自然ふれあいポイント
マリンシアター	能登の海の海中景観や生きものを、臨場感あふれる立体映像(3D)で楽しむことができる。
体験学習室	団体利用者を対象として様々な実験や観察、工作等の体験学習を行う：ヤドカリの引っ越し、小さな動物を調べよう、ウニの初期発生、壁掛けクラフト、貝殻マグネット等
磯の観察路	センター外の海岸にある約600mの周遊観察路。九十九湾の磯で生活している生きものが、手に取るように観察できる

その他の施設として、映写室、休憩図書室、研究室がある。
 センターを囲む九十九湾園地には、磯の観察路以外に芝生広場、野営場等もある。

体験研修内容 海の自然環境保全に関する普及啓発を行うために、以下のプログラムを開催している：サタデースクール(定員：45名)、ふれあい観察会(定員：45名)、スノーケリング指導者養成研修会(定員：20名)、スノーケリング講習会(定員：20名)、いしかわの自然談話会(定員：40名)。詳しくはセンターまで問い合わせして下さい

スケジュール等
 申し込み方法 学校団体等の利用はあらかじめ連絡下さい
 その他